

企業間・部門間情報共有プラットフォーム 「PROCENTER/C」ご紹介資料

日本電気株式会社

NECソリューションイノベータ株式会社

目次

- 1. PROCENTER/Cとは
- 2. 情報化社会における4つの動向
- 3. 文書管理から情報共有へ
- 4. 企業における業務例と課題
- 5. PROCENTER/Cの特長
- 6. PROCENTER/Cの強み
- 7. PROCENTER/Cの利用例
- 8. 事例
 - ①：製造業A社様
～情報受け渡しを効率化し生産性向上～
 - ②：ショッピングモールB社様
～契約業務効率化でコスト削減～
 - ③：情報通信業C社様
～文書ライフサイクルマネジメント最適化～
 - ④：行政機関D様
～情報漏えい・改ざんリスクの解消～
- 9. 機能一覧
 - ・基本
 - ・オプション
- 10. 主な機能と画面イメージ
 - 1 1. 電子署名サービス連携
 - 1 2. APIのご紹介
 - 1 3. 動作環境
 - 1 4. 構成
 - ・サンプル：サーバ1台構成
 - 1 5. PROCENTER/C
 - ・価格表
 - ・オプション価格表
 - 1 6. サポート

1. PROCENTER/Cとは

PROCENTER/Cでビジネス効率化

拠点・パートナー
との情報共有

伝達・公開の
スピードアップ

情報の
検索性向上

文書管理・情報共有の2つの役割を担い、企業間・部門間でのセキュアな環境で情報を一元管理できるプラットフォーム。
社会動向に対応し、ビジネスの効率化を支援するソリューションです。

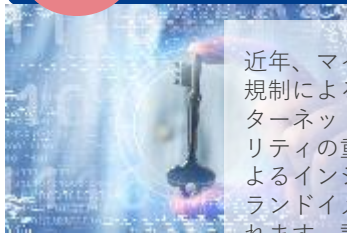
スマート
デバイス活用

情報セキュリティ
強化

働き方改革の
推進

2. 情報化社会における 4 つの動向

1 セキュリティ重要性の高まり



近年、マイナンバー法や改正個人情報保護法の法規制による個人情報への保護対策強化や、インターネット・クラウドの普及にともない、セキュリティの重要性が高まっています。情報漏えいによるインシデントの発生は企業の社会的信用・ブランドイメージが低下し、経営への打撃が心配されます。誤操作・紛失・不正アクセス・管理ミスなどを起こさないため、企業として情報管理の徹底が求められています。

2 データ流通量の爆発的拡大



IoT、AI、フィンテックなど、技術の大幅な進歩と革新により、情報の複雑化かつ大容量化が加速しています。ネットワークの高度化も進み、データの流通とデータ利活用の進展はますます期待されています。また、スマートフォンやタブレットの普及拡大にともない、情報の幅が広がり、高品質であり、かつ手軽な情報のやりとりが求められる時代になりました。

3 企業競争のグローバル化



経済のグローバル化にともない、日本の産業はますます世界的な競争が求められています。安価な材料・部品の購入、海外での製造拠点、対象顧客の世界的な拡大など、企業規模問わず、国境を越えた活動が活発化しています。そのため、情報通信・共有に期待される役割や機会はグローバルなレベルへと深化しています。

4 働き方改革の推進



「働き方改革関連法案」が可決・成立し、2019年4月に施行されました。長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方が企業に求められ、業務の効率化や品質向上は企業に関わる全ての人材の課題となっています。無駄の削減・時間の短縮・多種多様な人材が効率よく働き続けられる環境を整えることで、新たな時間が生まれ、企業価値創出の機会につながります。

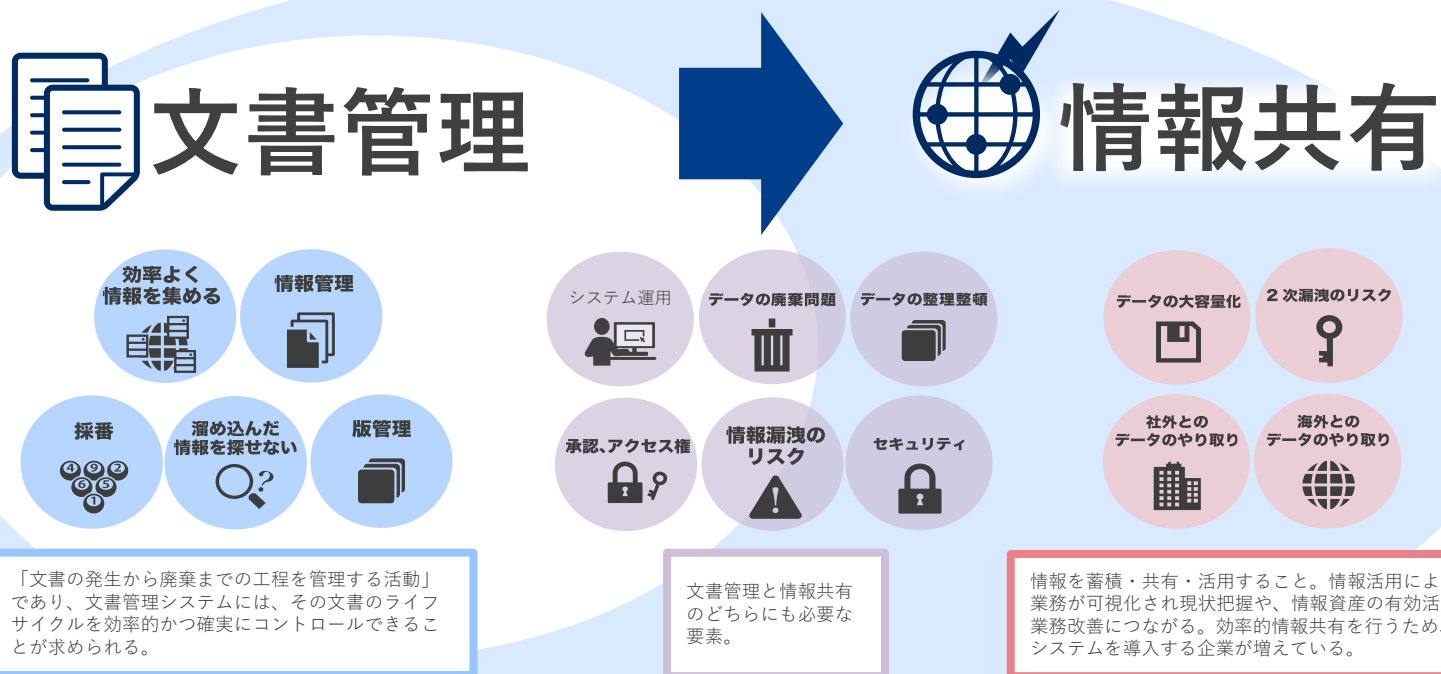


本資料では「安全」に「膨大なデータ量」を管理・共有し
「グローバル化に対応」した「業務効率化を支援」する

文書管理・情報共有システム **PROCENTER/C** をご紹介いたします！

3. 文書管理から情報共有へ

データの大容量化や拠点・働き方の多様化、情報漏えいなどセキュリティ需要の高まりにともない、**文書管理だけでなく、情報共有としての役割**が大きく求められるようになりました。



企業と部門間を結ぶ「PROCENTER/C」は、**文書管理と情報共有、2つの役割を担う情報共有プラットフォーム**としてお客様の業務をご支援いたします。

4. 企業における業務例と課題



 **PROCENTER が 解決します！**

PROCENTER/Cは、文書・コンテンツを扱う業務における情報伝達・公開、セキュリティ、膨大な情報管理、保管・検索、運用など様々な課題を解決します。貴社業務課題をヒアリングさせていただき、最適な利用方法をご提案いたします。

5. PROCENTER/Cの特長

PROCENTER/Cは、文書管理に必要な基本機能に加えて、情報共有の要件も満たす豊富な機能を標準装備しています。

 文書管理  情報共有

■ 配布・受領確認を確実に行う仕組  

■ 文書のライフサイクルを一元管理 

■ サーバ内を暗号化し、セキュアに文書を保存  


■ 業務に合わせて文書属性を拡張可能 

■ 探している文書へ簡単にアクセス可能 

■ 大容量ファイルの高速転送 

■ 常に最新版を関係者と共有  

■ IDを持たない多数の相手ともセキュアにファイルを共有  

■ 保管期限を設定し、不要文書を自動削除  

■ APIで簡単に他システム連携可能  

業務システムと紐づいたファイル管理
海外・社外取引先とも機密情報をセキュアに共有

6. PROCENTER/Cの強み①

1



実運用の中で磨かれた文書管理機能と業務活用のための支援機能！

きっかけ



対応



強み

episode

1

お客様からのお声

社外パートナーと情報共有をする上で、機密性の高い情報や大容量のファイルを確実に共有したい！



2つの機能を新規開発

授受管理・・・

関係者に自動でメール通知を行うだけでなく、授受の確証を残すことが可能に。

大容量ファイル転送・・・

分割して送信、エラー時も自動リトライ可能。海外等ネットワーク環境の悪いところでも、確実にデータを共有。

社外とのファイル授受も、セキュアに大容量ファイルを確実に共有！

episode

2

NECの調査

サーバ等への登録ファイルの数年後の参照率は10%程度で、ファイルの活用が有効に行われていないことが判明！



製品リニューアル（不要データの廃棄促進）

ファイルの参照回数や重要度のフラグ、ファイルの所有者を**可視化**。また、保管期限の設定や、古い版数の原本を**自動で削除**することが可能となった。

削除対象のデータを容易に抽出。ディスクの圧迫を防止！

episode

3

他社機能分析

他社ではファイル参照用URLに版数毎に枝番をつける版数管理の仕組みがあるが、ユーザは初版のファイル（URL）にアクセスし、過去版数で作業してしまうリスクがあった。



機能の見直しと強化

ファイル初版登録時に必ず一意のURLを取るように対応。URLは一度取られると、版数UPや保存場所を移動しても同じURLを使い続けるため、常に**最新ファイル**を参照できる仕組みに。

版数管理だけでなく、登録・参照ユーザが常に最新版を共有できる機能を保有！

実運用で研磨された文書管理・情報共有機能や
業務活用支援機能は**PROCENTER/Cの強み**です！

6. PROCENTER/Cの強み②

2

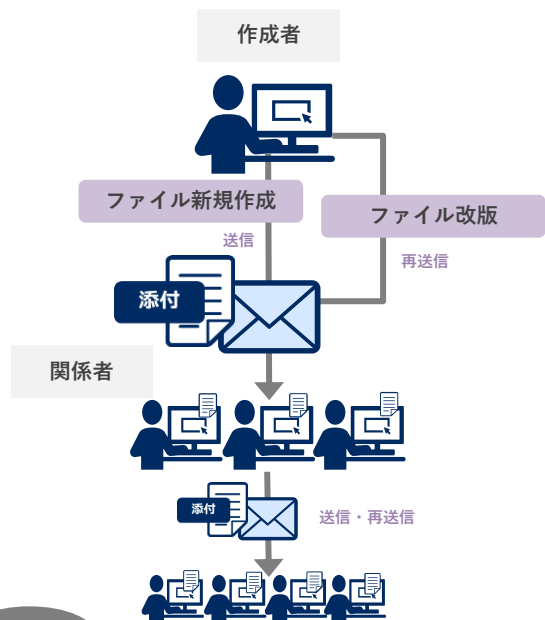


最新情報も確実・安心・簡単に「共有」が可能な仕組みを装備！



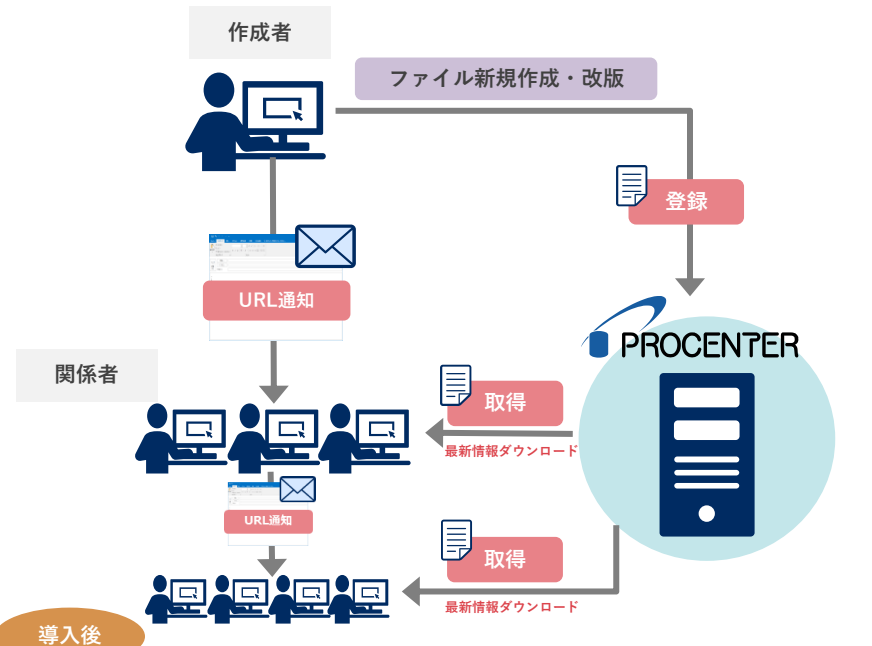
PROCENTER/Cは、文書の所在をURLでメール通知することが可能なため、ファイルを共有する際にメールへのファイル添付は不要となります。ゲストアカウントへの共有も可能です。

従来



- ファイルを添付したメールの誤送信による情報漏えいのリスク
- 関係者内でファイルが氾濫、個人単位での管理
- ファイルが更新される度にメールに添付し送付することで、最新情報がわかりにくく、関係者への配布が徹底されない可能性がある

PROCENTER/C導入後



- 添付ファイルのあるメール誤送信による情報漏えいを防止し、ファイルはURLのリンク先から取得（閲覧先はアクセス権による制御あり）
- 一度メールでURLを通知することで、作成者がファイル改版後に再度メールで通知する必要がない
- 個人単位で情報を管理する必要がなく、常に全員が最新の情報と履歴を共有できる

6. PROCENTER/Cの強み③

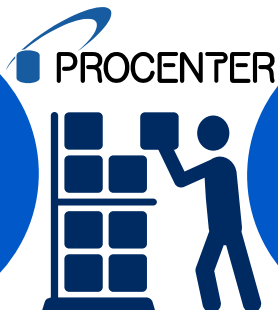
3



高水準のセキュリティで、機密情報も安全に共有！

機密情報
共有

安全に
操作



PROCENTER

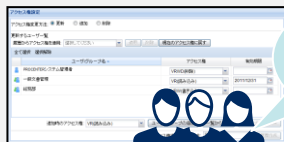
高水準
セキュリティ

信頼

PROCENTER/Cを支えるセキュリティ基盤



きめ細かなアクセス権制御により、不正アクセスを排除



権限をユーザ・グループ単位で設定



サーバ上に保存しているファイルを暗号化

暗号化されたデータで安全



確実な配布・授受管理で情報漏えいを防止



ファイル添付



URL通知

エビデンスの保証



登録ファイルの自動PDF化で印刷制御や持ち出しを禁止

セキュリティ付PDFに変換



登録



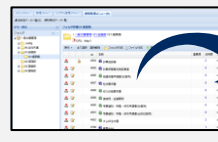
操作ログ保管により、改竄防止及び、漏えい時のトレースが可能



操作履歴は画面での確認可能



ファイルダウンロード時に暗号化し、二次漏えいを防止



ダウンロードしたユーザのみ閲覧可能



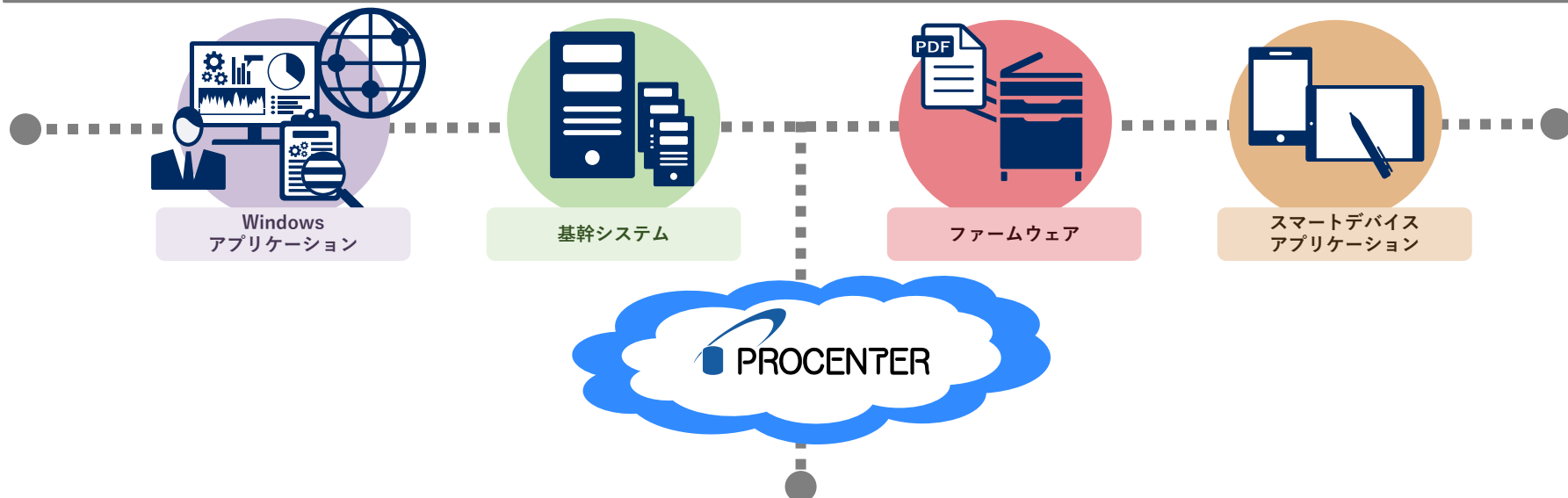
※一部機能はオプション機能です

6. PROCENTER/Cの強み④

4

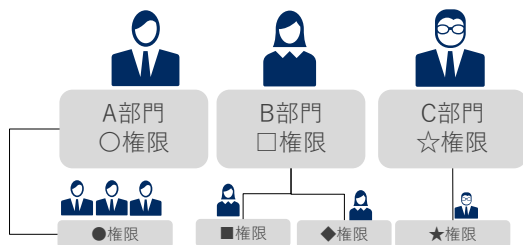


容易な運用性で、他業務システムとも柔軟に連携！



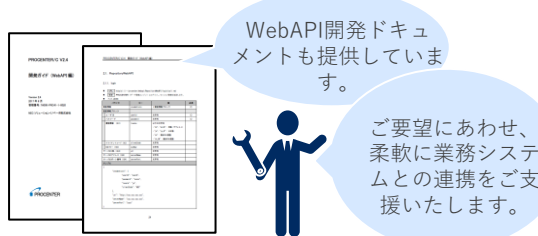
運用・コスト

階層的なシステム管理権限をもち
部門ごとにきめ細やかに運用可能。
システム管理コストも低減。



業務連携

豊富なAPI (Java、
WebAPI) の提供により、
柔軟に関連システムとの連携が可能。



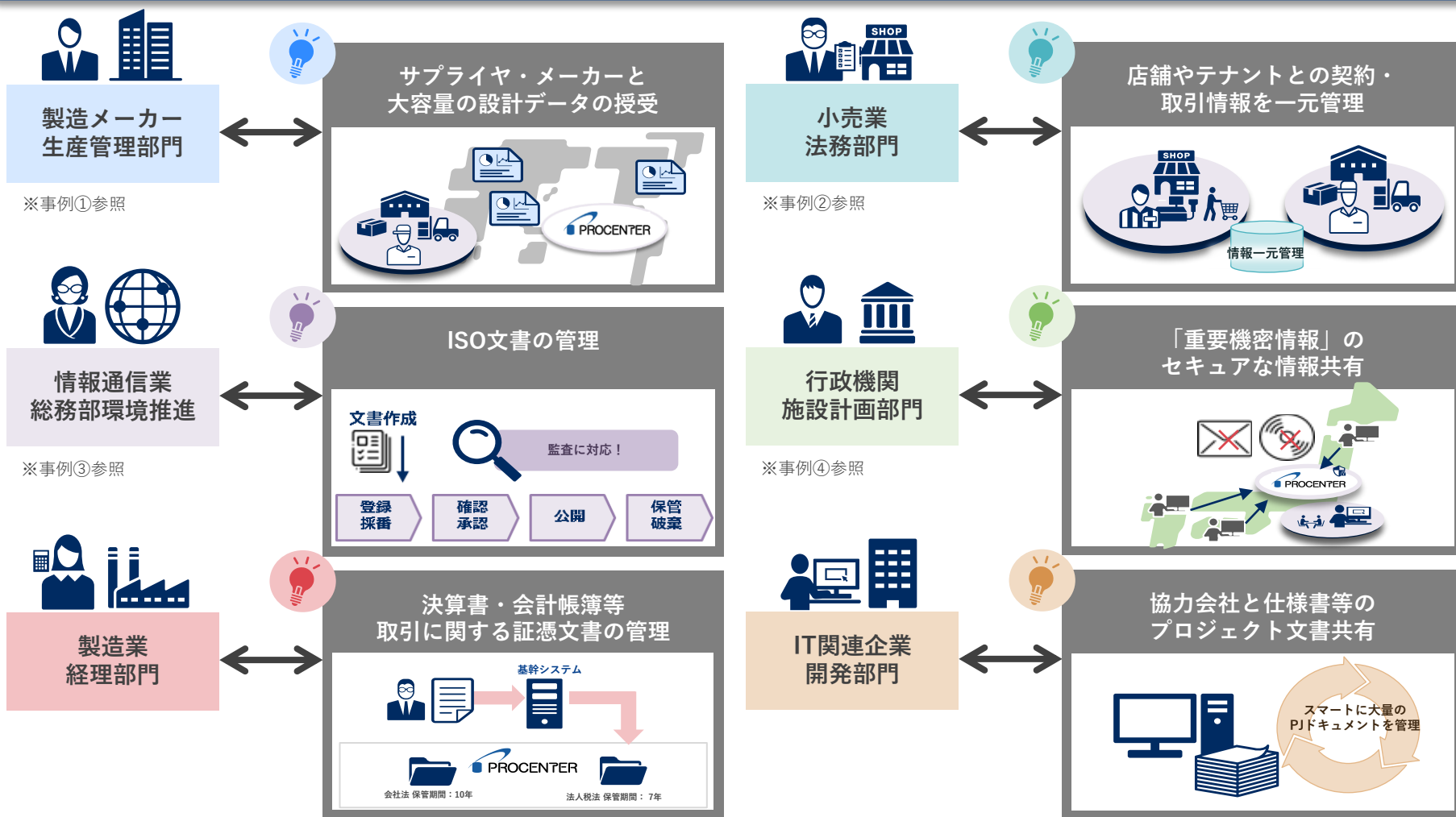
増設

データ増加にともなう
ストレージの増設が容易。



7. PROCENTER/Cの利用例

社内・部門間や社外・企業間、海外拠点など業種や部門を問わず、幅広いシーンで活用いただけます。また、既存業務システムとの連携も柔軟に対応可能です。



8. 事例①：製造業 A 社様 ～情報受け渡しを効率化し生産性向上～

企業情報



生産管理部門 利用者数／10,000超ユーザ

グループ全体の設計において、社内および国内外のOEM/ODM委託先と各種情報を共有している。

課題

- 送付したファイルを、委託先が受け取っているか不明
- 海外との大容量ファイル共有が困難
- 委託先との仕様書バージョン相違の可能性あり
- 社外とのファイル共有は、セキュリティに不安
しかし、ファイル共有業務に手間をかけたくない

目的

海外製品と競争が激化する市場において、拠点の海外移転や自社生産からOEM/ODM生産への切替に伴い、海外の委託先と技術情報を共有する必要性が高まっている。

導入

《導入時の課題と克服》

既存システムとの連携→連携インターフェースにより容易にできた
大規模データの移行→差分を考慮した取込みツールにより段階的に実施

成果

- メール添付やメディア送付を廃止
- 委託先や部門・プロジェクト毎に、セキュアな文書共有がスピーディにできるようになった
- 海外委託先とスムーズにやりとりできるようになった

✉ **メール送信** 15分/通×60回/月＝15時間の待機コスト削減

📀 **メディア送付** 発送準備30分×50回/月＝25時間の準備コスト×郵送代の削減

従来

本社 生産管理部門



メール



メディア

転送がものすごく遅い
バージョンの違いが発生
二次漏えいのリスク

導入後



■取り扱いデータ
3Dデータ 仕様書
図面 変更依頼
解析データ 部品リスト

情報の安全な受け渡しと
効率化を実現

PROCENTER

月間40時間の
待機・準備コスト削減

(年間300時間＝37.5営業日の
作業の前倒しを実現)



設計協力会社



海外サプライヤー
海外製造メーカー

結果

企業・部門間での情報受け渡しの効率化と安全な受け渡しを実現！

8. 事例②：小売業B社様 ～契約業務効率化でコスト削減～

企業情報



法務部門 利用者数／200ユーザ

ショッピングセンターやスーパーマーケット等の業態による衣食住関連品の販売やインポート事業を行う

課題

- 本社と各店舗ごとに、紙契約書でやりとりしていたため、捺印後の契約書への手書きがあり、最新版がどこにあるのか不明
- 契約書、履歴書、業務手順（動画）の「本部-店舗間」での共有に手間がかかっている

目的

- テナントとの契約書の一元管理
- 法務による確定後に印刷される契約書への手書きを禁止する

導入

《導入時の課題と克服》

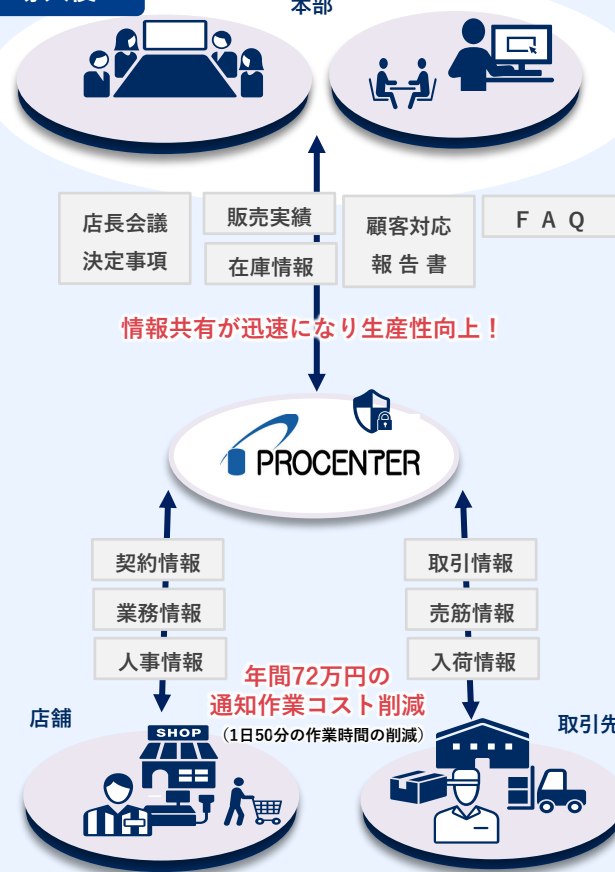
- 経理システムとの連携→連携インターフェースにより容易にできた
- 検索性の向上→属性情報の複数追加し、検索性の向上を実現した

成果

経理システムからPROCENTERへデータを連携して、法務部門の担当者が契約内容を確認後、各店舗フォルダ（約100店舗）へ移動し担当者へ連絡をするようになった。また、文書を一元管理することで、常に最新版を参照することが可能になった。（属性検索による検索性の向上、アクセス権限管理の強化）

- ・ 1日約10件 チェック各店舗へ通知作業
- ・ 5分/件削減 50分/日の削減 年間約72万円のコスト削減
- ・ 送付費用の削減、リードタイムの削減

導入後



結果

テナント契約業務の効率化と通知作業コストを削減！

8. 事例③：情報通信業C社様 ～文書ライフサイクルマネジメント最適化～

企業情報



情報・通信業 総務部全社環境推進部門 利用者数／70ユーザ
電気メーカー系のシステムインテグレータとして企業、官公庁の課題に様々なソリューションを提供している。

課題

- 環境活動の確証保管や監査に他社のISO監査専用システムを利用してきたが保守停止により独自にISO文書を管理するシステムが必要
- PDCAサイクルの課程で、いつ誰が承認しているか、またそれぞれの確証がきちんと揃っているかが把握できていない
- 承認後の帳票や文書でも編集可能なため、監査の際に常に検証が必要

目的

- 承認の進捗状況や履歴を明確化し、監査に耐えられるシステムを構築
- 手間のかかる「文書のライフサイクルマネジメント」の効率化

導入

《導入時の課題と克服》
ISO監査に対応できるか？
→運用の見直しを行い、システムの特長を生かした運用手順を作成

成果

各種確証の過不足や承認状況など進捗が簡単明瞭で業務全体もはかどる。「いつ、誰に承認された」のか明解になった。また、PDCAサイクルに沿って確証が揃っているかが分かりやすくなった！

- ・1つの文書を探して「確認」「承認」に対してかかる時間 30分の削減
- ・公開文書の「勝手な編集」により発生していた後戻り時間 120分の削減
- ・保管文書の内容と作成日付を確認し「破棄」までの時間 60分の削減

結果

文書ライフサイクルマネジメントが最適化、承認過程も明確に！

従来

ISO文書マネジメント

作成

確認

承認

保管

廃棄

- 進捗状況が見えない
- 監査の際、常に検証が必要

導入後

文書作成



登録
採番

確認
承認

公開

保管
破棄

登録と同時に
番号付与

確認と同時に
承認完了

公開と同時に
編集不可処理

保管と同時に
廃棄期限登録

「同時作業」が増え
文書ライフマネジメントが効率的に変化



監査

監査にも耐えられる
ISO文書マネジメントシステム

新たな文書ライフマネジメントによるコストの削減！

1つの文書で210分（3.5時間）の削減
マネジメント層の換算時給 5,000円
3.5時間×5,000円＝17,500円/ファイル

100ファイル 175万円のコスト削減を実現

8. 事例④：行政機関D様 ～情報漏えい・改ざんリスクの解消～

企業情報



施設計画部門 利用者数／800ユーザ
全国の地域において管轄事務所の設計、建設を行っている

課題

- 重要機密情報を本部で管理するため、各地域管轄事務所から収集している
- その方法は主としてメール添付で送付したりDVDにコピーして郵送していたため、セキュリティ面で大きな問題がある
- 情報管理は各地域の事務所任せ、管理状況を本部が把握していない

目的

- メールや郵送をやめて安全・確実かつ効率的な情報共有を実現したい

導入

《導入時の課題と克服》
多拠点のセキュリティ管理のためのアクセス権設定が課題
→PROCENTER/Cの設定機能を活用して簡単設定で克服

成果

- 送付方法を統一することにより、地域事務所も本部も楽になった
- メールや郵送が無くなり情報セキュリティの不安が無くなった
- 関連文書の紐づけができ、検索性が断然向上した

【万一情報漏えいをした場合 直接被害コストの防止（例）】

弁護士費用 着手金・報酬 300万円/月 賠償費用 数千万～数億円
謝罪広告費用 新聞1紙 3,000万円 対応人件費 10人月 1200万円/月

結果

情報漏えい・改ざんリスクを解消し、セキュアな環境で機密情報一元管理！

導入後

事業の特性上、取扱文書は「重要機密情報」

常に情報漏えいリスク

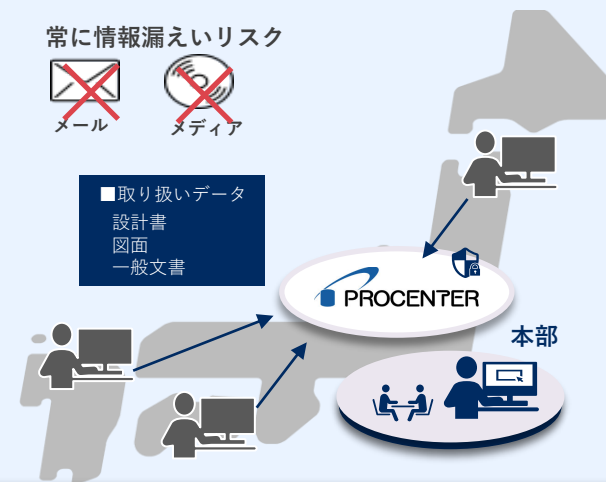


メール



メディア

■取り扱いデータ
設計書
図面
一般文書



地域事務所作
成・登録

本部が
情報一元管理

PROCENTER
データベース化

セキュアかつ効率的な業務フロー実現

●効率化によるコスト削減

800ユーザー×30分＝400時間/月＝120万円/月
※時給換算3,000円

●未然に防ぐ情報漏えい被害コスト

数千万円～数億円（漏えい情報内容による）

9. 機能一覧（基本）①

機 能	説 明
登録、参照、編集	文書、その他の情報の登録、参照、更新ができます。更新時には排他制御されます。
メールによる通知	文書の所在をURLでEメール通知できるため、ファイル添付が不要になります。
履歴管理	登録されたファイルの履歴を保持し、改版日時・更新者・改版理由を確認できます。
アクセス権設定（期限指定可）	登録情報について、表示・読込・書込・削除できる等を設定できます。アクセス権に有効期限を設定できます。
属性検索	登録情報に付加された属性情報を検索できます。さらに検索結果から絞り込み検索もできます。
操作履歴の表示	登録された情報を誰がいつ何版を見たか、更新したかなどの操作履歴がわかります。
重要度・活用度表示	重要度やアクセス回数に基づいた活用度が表示されます。
保管期限管理	登録情報毎に有効期限を設定でき、もうすぐ保管期限切れ一覧の表示や、期限切れ情報を自動削除します。
登録ポリシー管理	フォルダ毎に登録できる文書の名前や種別を限定したり、保管期限の初期値を設定できます。
承認機能	ドラフト版を登録後、承認依頼し、承認されたら情報公開日に指定のフォルダで公開します。
採番機能	年度や連番などの採番フォーマットを登録しておくことで、文書登録時に自動採番ができます。
掲示板機能	登録したテーマに対して、BBS形式で発言を登録することができます
キャビネット管理	キャビネット毎に独立してユーザ情報やフォルダ階層を管理できます。
階層化した管理者権限	システム全体、キャビネット単位、グループ単位のように階層的に管理者権限を指定できます。
メニューの言語切り替え	ログイン時の言語設定で、日本語/英語/中国語（簡体字・繁体字）のメニュー表示切替ができます。
サーバ上ファイル暗号化	サーバ上で管理している実体ファイルを暗号化し、内部情報漏えいを抑制します。ダウンロード時に平文に戻します。

9. 機能一覧（基本）②

機 能	説 明
エクスポート（アーカイブ）	他のメディア等へ実体ファイルと属性情報をセットにして、外部出力できます。バッチ処理にて、データファイル保管領域を安価なストレージなどに移動させることもできます。
統計用データ出力	バッチ処理にてサーバ全体・キャビネット・フォルダ・ユーザ単位にディスク容量・登録ファイル数・アクセス数等の統計用データをCSV形式で出力します。
ファイル一括登録機能	ファイルサーバや個人PCから、フォルダ構成を含めて一括でファイルを登録できます。逆に、フォルダ構成を含めて一括ダウンロードできます。
一時共有機能	IDがないゲストユーザに対して共有用のURLを生成し、一時的なファイルのダウンロードとアップロードを可能にします。
EXPLANNER/FL II 連携	NECのワークフローシステム「EXPLANNER/FL II」と連携し、ワークフローシステムで記録された確証データを一元管理し、稟議プロセス外のユーザへの公開が可能になります。別途EXPLANNER/FL II (有償)が必要です。
DocuSign連携	DocuSign社の「DocuSign」と連携し、契約書の発生から承認、署名、保管までの契約業務全体を一元管理します。DocuSignとの属性連携も可能です。別途DocuSign(有償)との契約が必要です。

9. 機能一覧（オプション）

機 能	説 明
授受管理オプション	文書登録時に配布先に通知メールを自動発信します。受信したメールのURLから配布文書を参照できます。配布・受領確認の記録を保管します。配布データ一覧、受領データ一覧を表示できます。
大容量ファイル転送オプション	2GBを超える大容量ファイルでも、分割同時転送、エラー時再送機能により確実に高速転送します。
スマートデバイス クライアントオプション	スマートデバイスからセキュアにPROCENTER/Cのデータを参照できます。データ参照終了時やスリープ時に、スマートデバイスから参照データを自動削除します。
ActiveDirectory 連携オプション	ActiveDirectoryとの連携を行うことで、ユーザ・グループのメンテナンスを一元化できます。
全文検索オプション	住友電工情報システム株式会社の「QuickSolution」と連携し、PROCENTER/Cに登録されているファイルに対して、全文検索を行えます。検索結果をサムネイルやハイライト表示するなど、視覚的にも検索性が向上します。
PscanServe 連携テンプレート	株式会社ハイパーギアの「HGPscanServPlus」と連携し、PROCENTER/Cに登録したファイルをセキュリティ付PDFに変換します。印刷制御やファイルの持ち出しを禁止することができます。
複合機データ連携 （フォルダ連携）テンプレート	複合機のスキャンデータをPROCENTER/Cに取込ます。複合機でスキャンしたデータが、指定ファイルサーバにデータ保存された際に、PROCENTER/Cにスキャンデータを登録します。
属性一括登録ツール	実体ファイルと属性情報（CSV形式）を関連付けてPROCENTER/Cに登録します。データ移行などにご利用いただけます。
Windowsデスクトップ クライアントオプション	Windowsのエクスプローラーと同じように、ドラッグ＆ドロップによるファイル登録・ダウンロードや、複数ファイルの同時編集など、Webブラウザでは実現できない快適な操作性を実現します。
二次漏えい防止オプション	NECの「InfoCage FileShell」と連携し、PROCENTER/Cからファイルをダウンロードする際にファイル暗号化を行い、二次漏えいを防止します。

10. 主な機能と画面イメージ①

フォルダ詳細

アイコンをクリックすることで、ファイルに紐付いたアプリケーションを起動します。

業務に合わせてフォルダ階層が表現できます。

ファイル登録

ドラッグ&ドロップでファイル登録も可能です。

登録

検索に使用する属性情報も合わせて入力します。

アクセス権

フォルダ/ファイル単位に表示・読込・書込・削除が設定できます。また、有効期限も設定できます。

承認

承認後にファイルを公開します。承認履歴も一覧で確認でき、管理者が予め承認フローを定義することも可能です。

10. 主な機能と画面イメージ②

属性検索・文書内検索



検索条件設定

検索対象 (全体)

検索結果 (標準)

検索結果 (全文検索オプション)

ファイル名や更新日などの属性やファイル内の文字列で検索します。検索結果のCSV出力も可能です。

※サムネイルとハイライト表示はオプションです

授受管理(オプション)



リリース通知先設定

通知するユーザー一覧

文書登録時に自動でメール通知し、配布・受領の履歴を記録します。受領状況を一覧で確認できます

通知メール内容 (※ファイルが登録されていない場合、リリース通知件名(subject) 【通知】ファイル01

PROCENTERICのファイルがリリースされました。

■バス情報：プロセンターフォルダ01/ファイル01

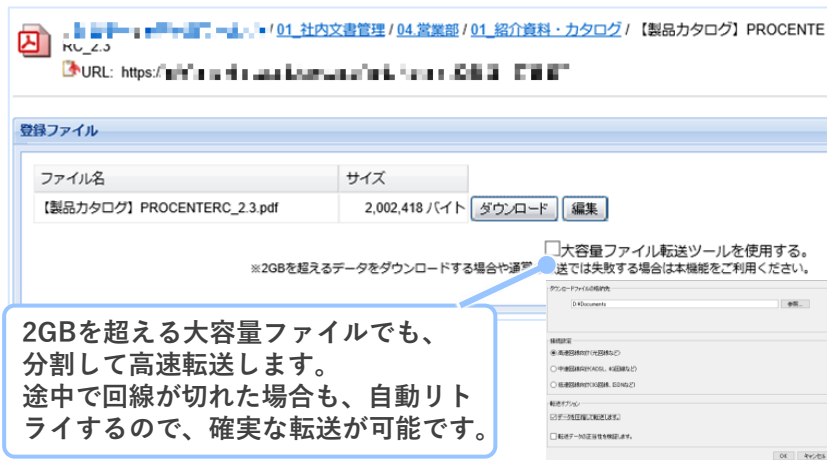
■データ名：ファイル01

■通知者名：システム管理者1

■URL：
http://xxx.xxx.xxx/procenterim.do?i=3568&q=%RELEASE_SEQUENCE%79

確認の上、受領処理をお願いします。

大容量ファイル転送(オプション)



登録ファイル

ファイル名 サイズ

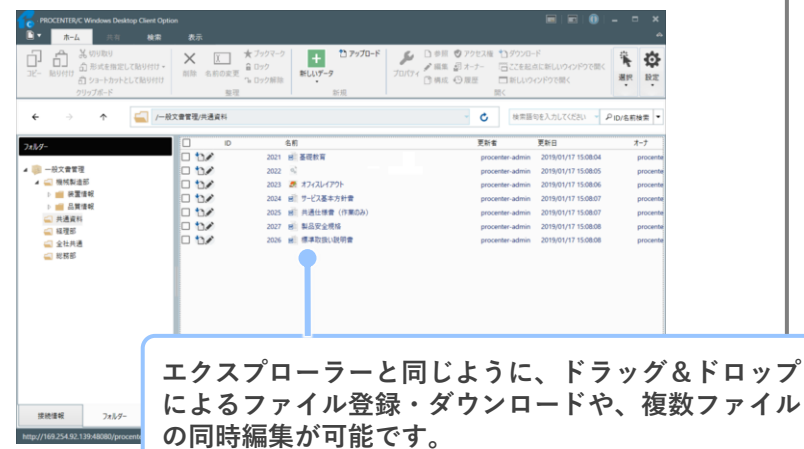
【製品カタログ】PROCENTERC_2.3.pdf 2,002,418 バイト

ダウンロード 編集

※2GBを超えるデータをダウンロードする場合や遠隔地へ送付する場合は本機能をご利用ください。

2GBを超える大容量ファイルでも、分割して高速転送します。途中で回線が切れた場合も、自動リトライするので、確実な転送が可能です。

デスクトップクライアント(オプション)

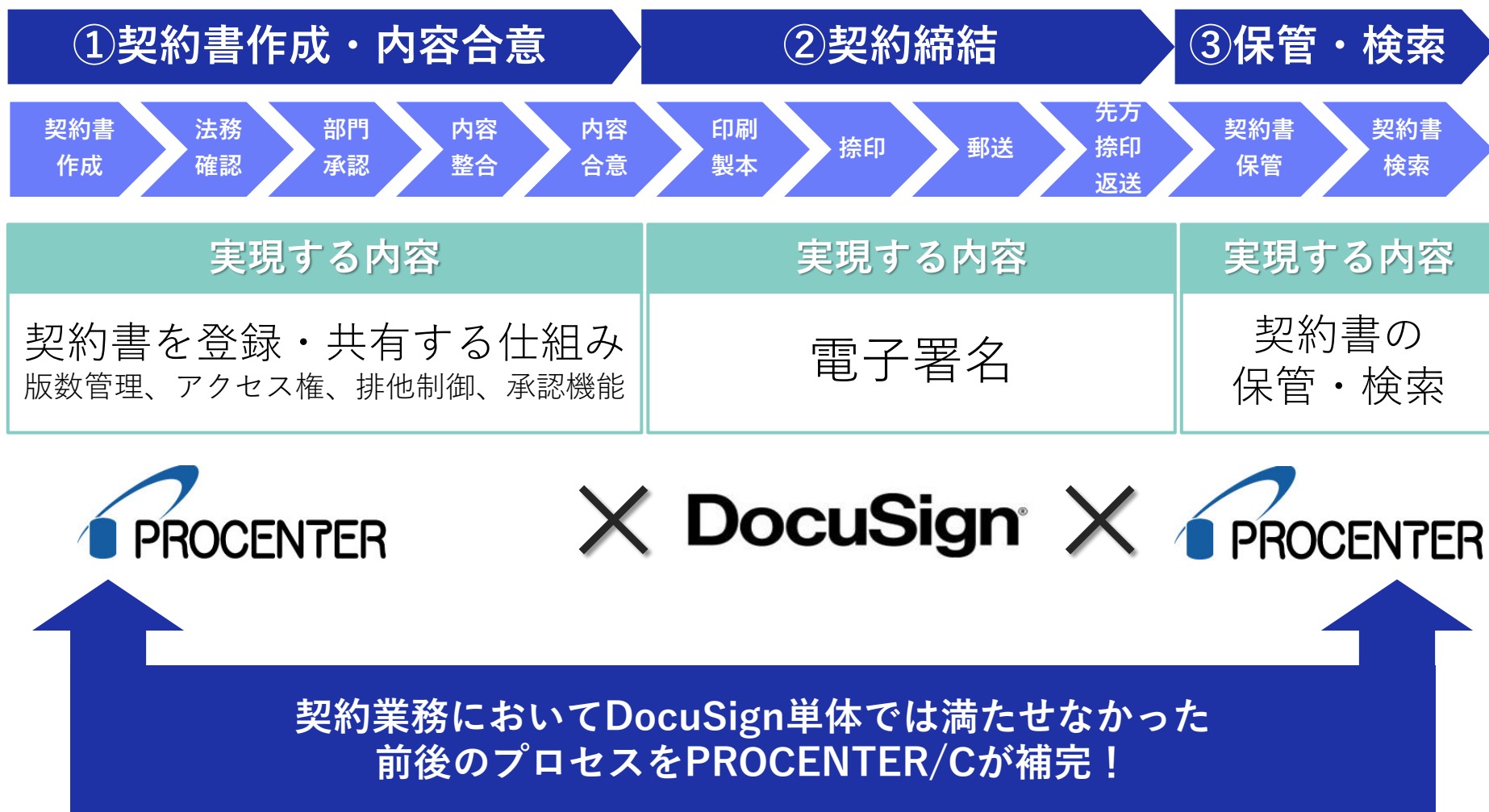


EXPLORER

エクスプローラーと同じように、ドラッグ&ドロップによるファイル登録・ダウンロードや、複数ファイルの同時編集が可能です。

1 1. 電子署名サービス連携：概要

◆ 一般的な契約業務の流れ



1 1. 電子署名サービス連携：特長

◆ 契約業務の全体プロセスをシステム化

- 契約前後で発生する契約書作成時の社内確認、取引先との契約合意、締結後の保管までをシステム化

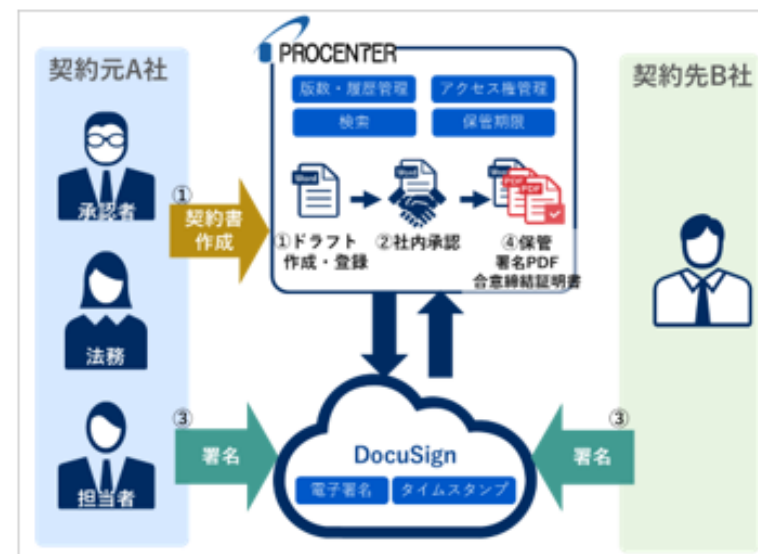
◆ 要件※を満たす検索機能を提供

- 締結した契約書(PDFファイル)と契約日や金額などのメタデータを合わせて管理し、範囲指定や複数条件指定での検索が可能

※電子帳簿保存法の検索条件を満たした検索が可能となります

◆ DocuSign以外で締結された契約文書も合わせて保管

- 紙での契約書や他サービスで電子署名した契約書を一元管理し、組織ごとの権限で共有



お客様の求める契約業務の全体プロセスをシステム化
契約業務の完全ペーパーレス化により生産性向上とリモートワークを促進

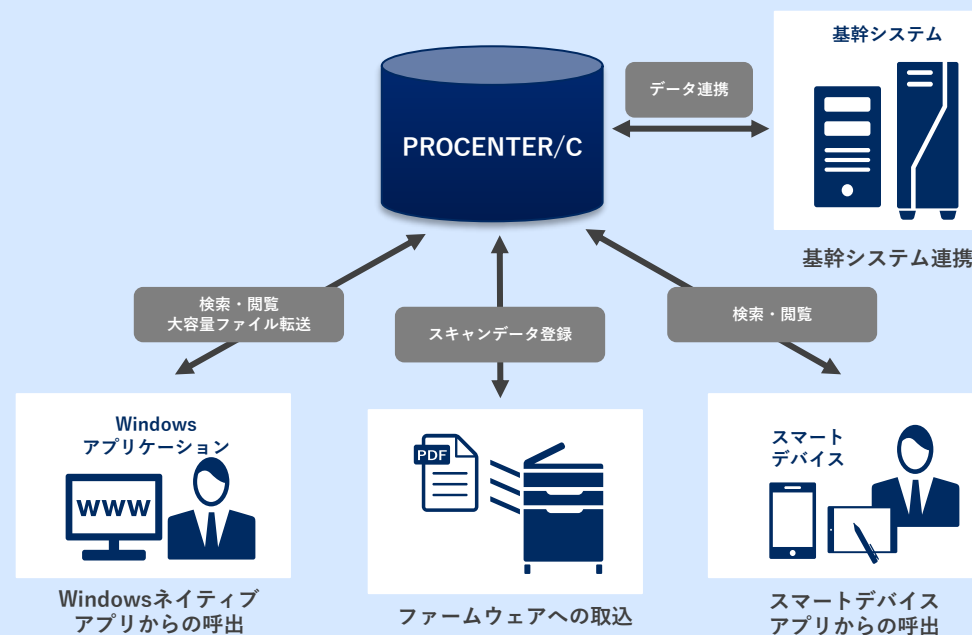
1 2. APIのご紹介

PROCENTER/Cでは、パッケージで使用している操作全てをJavaAPIおよびWebAPIの形式で提供可能です。連携するシステムに合わせて利用するAPIを選択することができます。

主なAPI

- ログイン・ログアウト
- フォルダ作成・更新・削除
- ファイル登録・更新・削除
- ファイル取得
- ファイルやフォルダの属性情報取得
- アクセス権更新


連携イメージ



公開されたAPIを活用することでアドオン開発が容易に行え、基幹システムや周辺システムとの連携が可能です。お客様のニーズに合わせてUIを作りこみ、データ管理エンジンとしての利用もできます。


1 3. 動作環境

サーバ



OS	Microsoft Windows Server 2016/2019
CPU メモリ ディスク	Dual-Core Xeon または Xeon MP を推奨 8GB以上（64bit）のメモリを推奨 1GB以上のシステム領域ディスクを使用 （データベース、実体データおよびログファイル保管領域を除く）
データベース	PostgreSQL 12.4 / Oracle 18c/19c / SQL Server 2016/2017
アプリケーション	APサーバ：WebOTX V10.4 / Apache Tomcat 9.0.48
Java	AdoptOpenJDK jdk8u282 / Oracle Java SE Development Kit 8(update 281)

クライアント

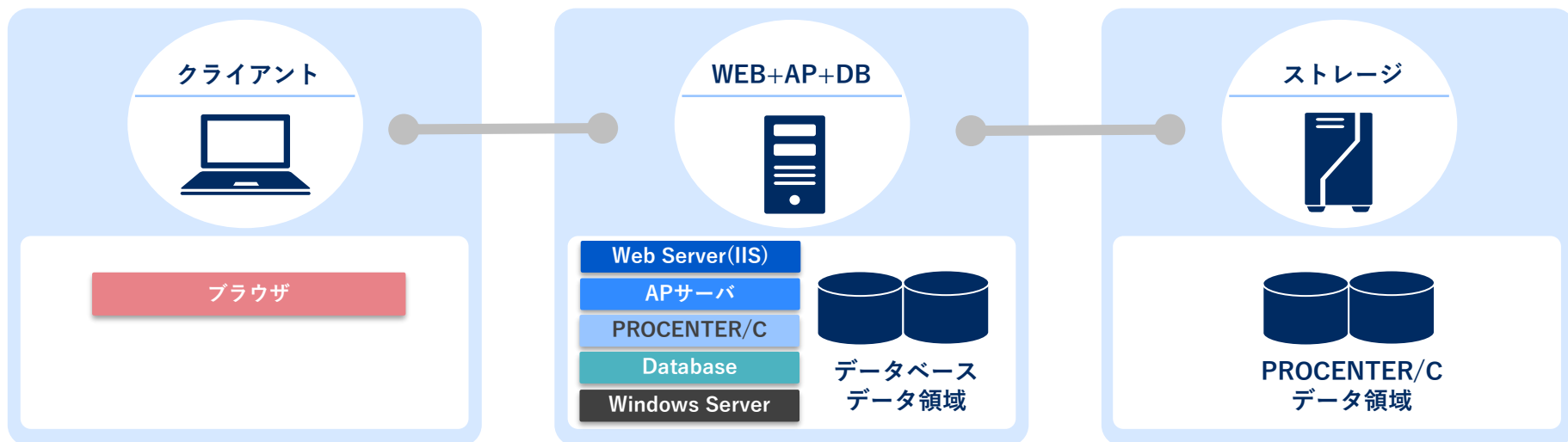


OS	Windows 10
ブラウザ	Microsoft Edge (Chromium版) ※従来版(レガシー版)Edgeはサポート対象外です

1 4 . サンプル構成（サーバ1台構成）

サーバ構成の一例です。アプリケーション・ハードウェア・開発・運用・展開・保守と最適なシステムをワンストップで提供いたします。

- 同時トランザクション数：50
- 利用者数：～2,000人
- 夜間サービス停止（保守時間確保）
- 保管ドキュメント量：ストレージ容量に依存する。



- ※ ストレージは格納するデータ量に応じてご検討下さい。サーバマシンのHDD容量で十分な場合、ストレージは不要です。
- ※ バックアップサーバが必要な場合、適宜追加して下さい。

PROCENTER/Cライセンス（最小構成）

製品名	標準価格(円)	概要
PROCENTER/C Enterprise サーバライセンス	1,200,000	別途ユーザライセンスが必要です。
PROCENTER/C Enterprise 10ログインユーザライセンス	240,000	同時にログインするユーザ数が必要です。 ※必要に応じ加算ください クライアントIDの発行数に制限はありません。
合計	1,440,000	(ハードウェア・ミドルウェアの費用は含まれておりません。)

1 5. PROCENTER/C：価格表

サーバライセンス		
製品名	標準価格(円)	概要
PROCENTER/C Enterprise サーバライセンス	1,200,000	別途ユーザライセンスが必要です。
PROCENTER/C Server Edition サーバライセンス	10,000,000	ユーザライセンスは不要であり、ユーザ数は無制限です。 APサーバ1台に1ライセンス必要です。
PROCENTER/C Engine Platform サーバライセンス	10,000,000	エンジン利用するためのサーバライセンスです。拡張キットを含みます。 標準Web画面はシステム管理者のみ利用可能です。

ユーザライセンス		
製品名	標準価格(円)	概要
PROCENTER/C Enterprise 10ログインユーザライセンス	240,000	同時にログインするユーザ数が必要です。 クライアントIDの発行数に制限はありません。
PROCENTER/C Enterprise 100ログインユーザライセンス	2,400,000	別途Enterpriseサーバライセンスが必要です。

※保守費用は 標準価格×15%/年額 です。

15. PROCENTER/C：オプション価格表

オプションライセンス		
製品名	標準価格(円)	概要
PROCENTER/C 拡張キット	1,200,000	カスタマイズや他システム連携のための開発用Java APIを提供します。
PROCENTER/C 開発・検証用サーバライセンス	1,440,000	本番環境とは別に開発・検証用環境を使うためのサーバライセンスです。
PROCENTER/C 授受管理オプション	1,500,000	授受管理機能を提供します。
PROCENTER/C 大容量ファイル転送オプション	1,000,000	大容量ファイル転送機能を提供します。
PROCENTER/C ActiveDirectory連携オプション	500,000	ActiveDirectory連携機能を提供します。
PROCENTER/C スマートデバイスクライアントオプション	300,000	スマートデバイスクライアント機能を提供します。
PROCENTER/C 全文検索オプション	700,000	QuickSolutionと連携した全文検索機能を提供します。 別途住友電工情報システム株式会社のQuickSolution（有償）が必要です。
PROCENTER/C PscanServe連携テンプレート	1,000,000	HGPscanServPlusと連携したPDF変換機能を提供します。 別途株式会社ハイパーギアのHGPscanServPlus（有償）が必要です。
PROCENTER/C 複合機データ連携（フォルダ連携）テンプレート	500,000	複合機から出力されたスキャンファイルの取込機能を提供します。
PROCENTER/C 属性一括登録ツール	300,000	関連付けした実体ファイルと属性情報（CSV形式）の一括登録機能を提供します。
PROCENTER/C Windowsデスクトップクライアントオプション 10ユーザライセンス	30,000	Windowsデスクトップクライアント機能を提供する10ユーザライセンスです。
PROCENTER/C 二次漏えい防止オプション ベースライセンス	1,000,000	InfoCage FileShellと連携した二次漏えい防止機能を提供します。 別途ご利用者分のユーザライセンスと、日本電気株式会社のInfoCage FileShell（有償）が必要です。
PROCENTER/C 二次漏えい防止オプション 10ユーザライセンス	20,000	二次漏えい防止オプション ベースライセンスと組み合わせて、二次漏えい機能を提供する10ユーザライセンスです。別途日本電気株式会社のInfoCage FileShell（有償）が必要です。

※保守費用は 標準価格×15%/年額 です。

16. サポート



保守契約について

- 保守サポートにあたり、初年度より保守契約が必要となります。
- 契約の更新は既存の保守契約満了までに更新用の保守契約をご購入いただきます。



保守サポート内容について

- お客様問合せ窓口より電子メールによるお問合せ対応
- 対応時間

弊社規定の実働日 9:00～17:00

- バージョンアップ、リビジョンアップ最新版の無償提供（バージョンアップ、リビジョンアップ作業は含まれておりません）

Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\Orchestrating a brighter world

NEC